

2019年10月23日、ジャカルタ

コファス インドネシア・フィリピンに新たなカントリーマネージャーを任命

本日コファスは、Chrisna Sudarma 氏をインドネシア・フィリピンのカントリーマネージャーとして任命する。任命は2019年10月2日に発効する。ジャカルタを拠点として活動する Chrisna 氏は、アジア・パシフィック地域担当 CEO の Bhupesh Gupta 氏に直接報告をすることとなる。

Chrisna 氏は、貿易・商品金融およびキャッシュ・マネージメントを専門として、20年以上銀行業界に携わってきた。また、HSBC、ドイツ銀行、JP モルガン、シティバンクなどの主要な国際銀行との協働で、企業金融や商品販売において重要な役割をも果たしてきた。コファスに加わる前は、バンク・オブ・アメリカ・メリルリンチのインドネシア支店で、企業融資および国際商取引担当の取締役を6年間務めた。Chrisna 氏は、インドネシアのアートマジャヤカトリック大学で会計の学士号を取得している。



コファスは、2009年からインドネシアで、2006年からフィリピンで、地元の保険会社と提携し、信用保険サービスを行っている。両国でサービス範囲を広げ、専門知識を増やす努力を続け、顧客にしっかりしたリスク管理のソリューションを提供したいと考えている。銀行業界での経験が豊かで多国籍の顧客を相手にしてきた Chrisna 氏は、コファスの能力を高め、インドネシアおよびフィリピンでのコファスのビジネスをさらに拡大してくれるであろう。

連絡先:

ジョナタン・ペレス - Tel. 03 5402 6108 - jonathan.perez@coface.com

Coface: for trade –共にビジネスを構築

70年の経験と最も幅広い地域のネットワークを持つことにより、コファスは取引信用保険、リスク管理およびグローバルエコノミーという分野において、世界有数のエキスパートとなりました。業界で最も機動的で、グローバルな取引信用保険のパートナーになるという目標のもと、コファスの専門家たちは世界経済の動きを常に分析しながら、50,000社の顧客事業の成功と成長、活性化のサポートを行っています。コファスグループのサービスとソリューションは、国内及び輸出市場で販売能力を向上するための与信判断のサポートと売掛債権の保全を含みます。2018年にはコファスの従業員は4100名となり連結売上高は14億ユーロとなりました。

www.coface.jp

コファスSAはユーロネクスト証券市場のA部にて上場しています
ISINコード: FR0010667147 / ティッカーシンボル: COFA

COFA
LISTED
EURONEXT